

様式第6号(第6条関係)

平成29年4月28日

朝来市議会議員 山本 正之 様

会派の名称 未来  
会派代表者の氏名 日下 茂  
経理責任者の氏名 日下 茂



平成28年度収支報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例第7条並びに同条例施行規則第6条第2項の規定により、平成28年度の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

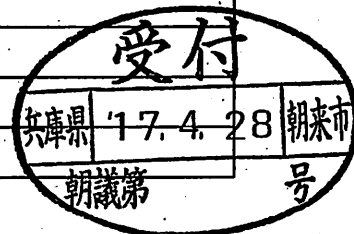
記

1 収入

科目	金額	摘要
政務活動費	120,000円	@10,000円×12カ月×1人
計	120,000円	

2 支出

科目	金額	摘要
調査研究費	55,300円	平成28年10月21日～23日分: 55,300円
研修費	77,080円	平成28年5月12日～13日分: 33,100円 平成28年10月24日～26日分: 43,980円
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
計	132,380円	



3 収支差引残額

収入総額 120,000円 - 支出総額 132,380円 = △12,380円

様式第7号(第7条関係)

平成29年4月28日

朝来市議会議長 山本 正之 様

会派の名称 みらい

会派代表者の氏名 日下 茂



### 政務活動費の成果に関する活動報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第3項の規定により、平成28年度政務活動費の成果について報告します。

#### 記

#### 1 活動事項

市町村議会議員特別セミナー「自治体経営の課題」の受講

#### 2 実施日

平成28年5月12日～13日

#### 3 参加議員氏名

みらい 日下 茂

#### 4 活動内容

市町村アカデミー(千葉県)において5月12日～13日の日程で四名の講師から講義を受けた。京都大学名誉教授の佐伯啓思氏から、「脱成長社会に向けて」と題して効率性や成長という価値観からの転換、官民が協力し地域間で連携をとりながら共生できる社会システムの必要性について話された。次に、NHK解説委員室解説副委員長の島田敏男氏から、「地方議会から国政を視る」と題して、投票率と18歳選挙権、内閣の状況、伊勢志摩サミット、安全保障など最新の政治の現状について講演された。

二日目は、読売新聞東京本社編集局企画委員の青山彰久氏から、「地方創生と地方議会の役割」と題して、地方創生と自治体の今、地域の活性化と数字や経済の関係性、住み心地よき地域をつくるための視点などについて講演があった。最後に、弘前大学大学院地域社会研究科研究科長の北原啓司氏から、「人口減少時代の地域づくり」と題して、これからの成熟社会でのマネジメントとは、コンパクトシティとサステナビリティ、住民視点でのまち育ての取組などについて講演された。

## 5 成果

ゼロ成長の現在、競争力は働かず地域間での共生を考えたまちづくりの必要性を感じた。地方創生に議員としてどう理解し、どう向き合っていくかの必要性も改めて認識した。

## 6 支出内容明細

(単位：円)

項目	費用総額	使用額	積算根拠
研修費	33,100 円	33,100 円	交通費 23,100 円、受講料 10,000 円
合計	33,100 円	33,100 円	

整理番号

44

領収書発行日

平成28年5月12日

# 領 収 書

みらい 様

¥10,000※

但し、研修費として。

研修科目 : 市町村議会議員特別セミナー

受講者氏名 : 日下 茂

入金日 : 平成28年4月18日

入金方法 : 銀行振込

領 収 書

みらい 様

Receipt  
領収年月日 2016.-5.-9  
金額 ¥23,100 (消費税等込み)

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(20254 6枚)

西日本旅客鉄道株式会社

和田山駅

和田山駅@発行

30255-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

千葉市美浜区浜田 1 - 1

公益財団法人 全国市町村研修財団

市町村職員中央研修所

分任出納役 青木 高



平成29年4月28日

朝来市議会議長 山本 正之 様

会派の名称 みらい

会派代表者の氏名 日下 茂



### 政務活動費の成果に関する活動報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第3項の規定により、平成28年度政務活動費の成果について報告します。

#### 記

#### 1. 活動事項

第23回全国山城サミット参加及び大分県竹田市・岡城、角牟礼城の視察

#### 2. 実施日

(1) 平成28年10月21日 角牟礼城(大分県玖珠郡玖珠町角埋山)

(2) 平成28年10月22日～23日 岡城・県立竹田高等学校(大分県竹田市)

#### 3. 参加議員氏名

みらい 日下 茂

#### 4. 活動内容

(1) 角牟礼城は、大分県玖珠郡玖珠町の角埋山にあった山城弘安年間に森朝通により築かれたとされる。国の史跡。

文禄3年(1586年)から慶長5年(1600年)にかけて、日田の毛利高政が玖珠の拠点として角牟礼城を整備した。しかし、慶長6年に来島長親が入封し森藩が立藩されると、来島氏が城主の格式を有さなかったため角牟礼城は廃城とされ、山麓に陣屋が置かれた。

平成29年(2017年)、続日本100名城(192番)に選定された。全国山城サミットにも加盟。

全国山城サミットに加盟の玖珠町に立地する角牟礼城の保存、観光資源としての活用を調査するため視察を行った。角牟礼城は標高577mの山頂に建つ石垣のある山城で三方を切り立った険しい石垣で囲まれている。石垣群は保存状態が良く竹田城と同じ穴太積みである。二の丸跡に東西10m、南北7mの礎石建物跡が検出されている。

(2) 第23回全国山城サミットが、平成28年10月22日～23日に大分県竹田市で開催された。産建委員会での視察時山城サミットの加盟を提起し、その場で参加と加盟を決断された首藤竹田市長への感謝と表敬を兼ね参加した。竹田市は朝来市のパートナーシップ都市で、滝廉太郎作曲の荒城の月のモデルとなった岡城があり人口約2400人のまちである。また、坂の上の雲の主人公となった広瀬武雄生誕の地でもある。

全国山城サミットイン竹田

10月22日 14:00～16:00

現地見学会・岡城

10月23日 12:40～17:00

サミット開催(竹田高校体育館)

岡城の魅力解説(中西 義昌)、記念講演(千田 嘉博)、

岡城・山城にかける市民の思い(山城市民研究発表)、

基調講演(藤原 恵洋)(西山 徳明)

平成6年、和田山町から始まった「全国山城サミット」の目的は、全国の子城が存在する市町村及び関係団体が、情報交換等を通して親睦と交流を深め山城の保存方法や観光資源としてのやましろをいかした地域の活性化を図り潤いのある豊かなまちづくりを進めることである。

5 成果

参加して全国の子城に関心高い人々との意見交換は自分の知識を高めるだけでなく共通の意識を持ちまちづくりに活かせることを再認識した。

6 支出内容明細

(単位：円)

項目	費用総額	使用額	積算根拠
調査研究費	55,300円	55,300円	交通費41,550円、宿泊代13,750円
合計	55,300円	55,300円	



株式会社フェリーさんふらわあ

宇和島運輸株式会社  
上陸券・乗船証 日弁港 発行

乗船日	2016-10-23	出航時刻	14:40
券番	930590426		
種別	乗用車	大人	0
車長	5m未満	小人	0
車幅		荷物	0

差額領収	0	合計	11,350
等級	2等	区分	1
行先	八幡浜港行		

領収書

NO. 5636

お名前(Name)

日下 茂 みらい

様

HOTEL TSUCHIYA

ホテルつちや

〒878-0012 大分県竹田市大字竹田1998  
TEL 0974-63-3322 FAX 0974-63-3327

領収済

¥ 6,000

(内消費税 445)

発行日  
Issue

2016/10/22

収入  
印紙

領収書 <RECEIPT>

2016/10/22

お名前(Name) みらい

様

但書 宿泊料として

金額(Total) ¥7,750 -

<内消費税(Tax) ¥562 ->

上記金額正に領収いたしました。

署名(Signature)

別府亀の井ホテル  
Beppu Kamenoi Hotel  
〒874-0936 大分県別府市中央町5-17  
Tel.0977-22-3301 (代) Fax.0977-21-1232



平成29年4月28日

朝来市議会議長 山本 正之 様

会派の名称 みらい

会派代表者の氏名 日下 茂



政務活動費の成果に関する活動報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第3項の規定により、平成28年度政務活動費の成果について報告します。

記

1 活動事項

- (1) 市町村議会議員特別セミナー「災害に強い地域づくり」の受講
- (2) 中央官庁職員からのレクチャー及び意見交換

2 実施日

- (1) 平成28年10月24日～25日
- (2) 平成28年10月25日～26日

3 参加議員氏名

みらい 日下 茂

4 活動内容

- (1) 市町村議会議員特別セミナー「災害に強い地域づくり」の受講

①古村 孝志 東京大学地震研究所副所長、災害科学系研究部門教授

東日本大震災と熊本地震の発生状況と特徴。今後発生し得る巨大地震の想定、地震発生予測に向けた科学の挑戦等について学習する。

②林 春男 国立研究法人防災科学技術研究所理事長

大規模地震の状況防災のあり方、熊本地震に学ぶ五つのポイント、被災者支援のための取組等について学習する。

③目黒 公郎 東京大学生産技術研究所都市基盤国際研究センター長

東日本大震災を教訓とした将来の繁栄の礎となる創造的復興、今後発生する大規模地震への誤った防災知識の払拭、災害イメージング能力習得による災害対策等について学習する。

④中邨 章 明治大学名誉教授

自然災害時において被災住民が市町村議員に期待するもの、全国自治体にお



ける災害関係条例制定、地区防災計画策定等への議員参画の事例、議員版BCPの必要性等について学習する。

(2) 中央官庁職員からのレクチャー及び意見交換

①伊藤 大輔（内閣官房まちひとしごと創生本部内閣府地方創生推進事務局参事官補佐）

地方版総合戦略、まちひとしごと創生法、交付金について国の方針について説明を受け、その後意見交換を行った。

②北林 英一郎（農林水産省農村振興局農村計画課農村政策推進室長）

農業成長化への取組について説明を受け、国の戦略について質疑、意見交換を行った。

5 成果

(1) 市町村議会議員特別セミナー「災害に強い地域づくり」の受講

専門分野の講師の話が聞いて参考になった。内陸活断層は地震の想定が難しく日本においてはいつ発生してもおかしくない状況であることから、日頃からの備えの必要性を認識した。

(2) 中央官庁職員からのレクチャー及び意見交換

地方創生総合戦略、まちひとしごと創生法等について知識を高められ、また、農業成長化への国の取組、戦略について幅広く理解することができ、議員活動に大いに活かせるものとなった。

6 支出内容明細

(単位：円)

項目	費用総額	使用額	積算根拠
研修費	43,980円	43,980円	交通費24,080円、宿泊代9,900円 受講料10,000円
合計	43,980円	43,980円	

領 収 書 みらい 様

Receipt  
領収年月日 2016.10.20

金額 ¥24,080 (消費税等込み)  
(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(60202 6枚)

西日本旅客鉄道株式会社

和田山駅

和田山駅@発行

00203-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

領 収 書

お名前 カカシガル みらい 様

金額 ¥9,900-

但し ご宿泊代金他として

上記金額正に領収致しました。

2016/10/25 102527116253



整理番号 310  
領収書発行日 平成28年10月25日

# 領 収 書

みらい 様

¥10,000※

但し、研修費として。

研修科目 : 市町村議会議員特別セミナー～災害に強い地域づくり～  
受講者氏名 : 日下 茂

入金日 : 平成28年9月9日

入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1  
公益財団法人 全国市町村研修財団  
市町村職員中央研修所  
分任出納役 青木高弘

